

議会だより



第183号

令和7年10月24日

小浦チャレンジファーム2025
秋の収穫祭

比井消防車整備

2

補正予算

防災用備蓄品の活用

4～5

令和6年度決算

体育館に空調を

6～9

一般質問

【発行】
【編集】

日高議会 〒649-1213 和歌山県日高郡日高町大字高家626
議会広報特別委員会 TEL (0738) 63-3810 Eメール gikai001@town.wakayama-hidaka.lg.jp



比井消防車庫・避難場所 令和7年度中の完成をめざす

◆◆◆◆ 令和7年度 ◆◆◆◆ 一般会計補正予算

9,601万8,000円を追加し
総額61億279万7,000円

比井消防車庫設置工事 (7,338万円)

問 比井消防車庫整備事業について、比井の高台とのことだが、位置などの説明を。

総務課長 唐子のほうから登って、手前側に北東向きで設置する予定である。

問 災害時の避難場所・備蓄倉庫としても利用するとのことだが、この高台は水道が通っていない。どのように考えているか。

総務課長 災害用のトイレになるようなスペースを用意し、ポータブルの簡易トイレで使用していただく。また、車庫の横に雨水をためるタンクを設置する。

問 工事開始の時期、完了の時期はどう見込まれているか。

総務課長 今回の補正予算議決後、入札準備にかかり、令和7年度中の完成をめざす。

◆◆ 国保会計補正予算 ◆◆

2,817万2,000円を追加し
総額10億234万1,000円

電算システム改修 (508万円)

問 子ども・子育て支援金に係る電算システム改修委託料ということだが、支援金についての説明を。

税務課長 若い世代の、結婚、子育てを応援するために、医療保険者等から支援金を徴収し、費用に充てるもの。

加入者1人当たりの月額見込額が、令和8年度250円、令和9年度300円、令和10年度400円と推計されている。

◆◆◆◆ 条例改正 ◆◆◆◆

日高町議会議員及び日高町長の選挙における公費負担に関する条例

公費負担額を改めるもの

- ◆選挙運動用ポスター（1枚当たり）
541円31銭を586円88銭に。
- ◆選挙運動用ビラ（1枚当たり）
7円73銭を8円38銭に。

職員の休日及び休暇に関する条例、育児休業等に関する条例

職員の妊娠・出産・育児と仕事の両立を支援するもの

- ◆妊娠・出産等の申出をした職員、また、未就学児を養育する職員に、出産・育児期の仕事との両立支援制度等を周知し、意向を確認する。
- ◆育児のための部分休業（勤務時間の短縮）制度の改正を行う。

問 男性職員についても周知と意向確認するということでしょうか。

総務課長 そのとおりである。

問 育児休業、部分休業ともに利用しやすい体制づくりが必要だと思うが。

総務課長 各課で体制をとり、事務に支障がないよう対応する。

固定資産評価審査委員

りきつ としひろ
力津 俊博 氏
(志賀)

固定資産評価審査委員として選任することに、全員一致で同意をした。

教育委員会委員



まえだ ゆきのぶ
前田 幸伸 氏
(志賀)

教育委員として任命することに、全員一致で同意をした。

財産の取得

防災行政無線戸別受信機

防災行政無線設備機能強化工事により無線方式の変更があり、129台を購入する。

契約の相手方

株式会社サイバーリンクス
海南支店

契約金額

1,048万3,000円

問 129台は、引き続き設置したいと希望されている台数なのか。設置費用も含まれているのか。



新しい受信機

総務課長 希望されている台数であり、本体と設置費用込みである。

問 随意契約とする理由は。

総務課長 新しい設備に対応した業者がサイバーリンクスのみとなっているため。

令和6年度決算を認定

一般会計歳出決算

56億2,572万円

特別会計歳出決算

20億4,461万円

国民健康保険特別会計歳出決算

9億2,767万円

介護保険特別会計歳出決算

8億9,457万円

後期高齢者医療特別会計歳出決算

2億2,237万円

令和6年度 決算質疑

コンビニ交付サービス

問 住民票・印鑑登録証明書のコンビニ交付サービスの発行実績は。

住民生活課長 令和6年10月から令和7年3月31日までの実績は、住民票145枚、印鑑登録証明書84枚。

利用状況は、約6割が夜間・休日・祝日など役場の開庁時間外。

また、町外のコンビニでの利用が6割となっている。



夜間・休日でも住民票がコンビニで

ふるさと納税

問 企業版ふるさと納税寄附金の内訳と活用は。

総務課長 3社から寄付をいただいた。

株式会社共立ソリューションズが300万円、タレントスクエア株式会社が10万円、もう1社については非公表で500万円。

企画まちづくり課長 地方創生のための事業に活用する。

広報ひだか

問 町広報紙（広報ひだか）を全ページカラーにしてはどうか。

企画まちづくり課長 予算の都合もあるが、見やすい広報紙となるように検討する。

保育所の指定管理委託料

問 保育所の指定管理委託料の予算が余った要因は。

子育て福祉健康課長 1年間の運営実績により年度末に精算したことによるもの。

ひだか病院の負担金

問 ひだか病院の負担金が、他の一部事務組合より予算と決算の差額が大きい理由は。

子育て福祉健康課長 日高看護専門学校運営費に係るものが大きな要因である。

日高看護専門学校運営費は、年度当初に負担金を支出し、年度末に精算しているため、余った分が4月になってから返金される。

防災行政アプリ

問 防災行政アプリについて詳細説明を。

総務課長 このアプリでは、通常のお知らせや防災情報、ハザードマップなどをアプリから確認することができる。

どの地区の誰が利用したかなども含めて、利用者の個人情報を取り扱わない。

防災用備蓄品

問 防災用備蓄品の賞味期限・消費期限が切れる場合の活用方法は。

総務課長 保存期限が切れる前年ぐらいに、小中学校と保育所で配布しているほか、防災訓練時にも配布するなど、廃棄せずに活用している。

乳児用の液体ミルクの活用については、令和6年度から備蓄しているもので、現在検討中である。



ホーム画面(左)とメニュー画面の一例(右)



令和6年度から液体ミルクも備蓄

決算反対討論

子育て支援や教育で重要な保育所、学童保育所、学校給食などの民間委託について見直しをすべきです。また、学校現場や地域包括支援センターなどは多くの非正規職員に支えられています。給与面で正規職員と差が大きく、待遇改善と正規化が必要です。

防災・減災対策でも大きな前進が見えていません。住民の生命と財産を守るための積極的な取り組みを求めます。

国政では、防衛費は大幅に増額をしながら、社会保障や教育、農業予算などは抑えられています。そんな中で、地方自治体本来の役割である福祉の増進を基本に、住民の命と暮らしを守る町政をめざすことを求め、反対討論とします。

西岡 佳奈子

決算賛成討論

令和6年度決算は、成果表のとおり、広範囲にわたり成果をあげています。また、多額の不用額についても、削減の努力が見受けられます。今後とも、財源の効率的な活用を図るとともに、住民福祉の向上に寄与されることを望み、賛成討論いたします。

辻村 昌宏

すぎうら けんた
杉浦 研太 議員



小・中学校体育館に空調設備を 町長 整備に向け担当課に指示をする

杉浦 この一般質問については令和5年9月議会でも取り上げたが、前回質問してからの検討状況として、体育館の夏場の温度環境、課題や試算はどうなっているか。

また、体育館は教育、地域活動、災害対応という三つの機能を担っており、エアコンの整備は決して贅沢品ではない。この2年での町の検討状況は。

教育長 日高中学校体育館の今年6月後半から8月末までの、延べ34日間の平均温度は34.1℃、平均湿度は57.3%であり、この間の最高温度は39.9℃を7月10日に、最高湿度は75%を7月17日に記録した。

費用について、日高中学校体育館に空調設備を設置した場合、約8千万円と試算している。補助金については、国の空調設備整備臨時特例交付金が1/2の補助。上限額は7千万円である。体育館の空調設備については、教育委員会としても町長部局に設置を要望し、まずは、日高中学校体育館からと考える。

杉浦 町長の見解は。

町長 教育施設としての利用だけではなく、災害時の避難所としても、避難者や児童、生徒の健康面を考えると、空調設備は必要なものだと考えており、必要性についても、十分認識している。ただ、私の任期も残り半年余りとなっており、この場での明言は差し控えるが、整備に向けて取り組むよう、担当課に指示をする。



空調設備の早期設置を望む日高中体育館

中学校部室棟・若もの広場の トイレ改修を

杉浦 トイレを洋式化するなど、快適で衛生的な環境に改善する計画はあるか。

教育長 日高中学校部室棟は築35年が経過し、老朽化が進んでいると認識しており、来年度の予算で要望する。若もの広場のトイレは、築45年が経過しているが、平成18年に一度改修しているので、現在は考えていない。

町長 中学校の部室棟について、段階的に整備していくことを、教育委員会とも確認をしている。今後も使用頻度や、老朽化などを見ながら優先順位をつけて実施していく。

杉浦 快適で衛生的な、より良いものになり、子どもたちや利用者が、安心して使える環境になることを強く要望する。

やまなか まさつぐ
山中 雅嗣 議員



事前避難の対応は 町長 協議検討していきたい

山中 事前避難対象地域は、ケース1とケース2(*)があるが日高町はどちらになるのか。

また、その対象人数は何人であるか。

町長 当町で指定しているのはケース2、高齢者など要配慮者が対象であり、エリアは町ホームページでも確認できる。

事前避難の対象人数は、162世帯で198名を見込んでいる。

山中 198人の中で福祉避難所へ避難する方は、何名でどのような形で避難するのか、把握はできているのか。

町長 198人全員が福祉避難所への避難対象である。

個人の避難先や避難方法を把握しているのは、個別避難計画を策定している方のみである。

山中 南海トラフ地震臨時情報、巨大地震警戒が発表され、町内に津波警報以上の警報が発表された場合というのは、当町に揺れや津波の被害が起きている時という考えで良いのか。

町長 南海トラフ地震の想定震源域内で、臨時情報の発表時や、南海トラフに関連性のない地震でも、津波警報もしくは大津波警報が発表された場合は、避難指示を発令する。

* 事前避難対象地域

ケース1：対象地域の全住民が避難。

ケース2：高齢者など要配慮者のみが避難。



山中 避難指示を発令することのだが、その中で、浸水想定区域外の知人や親戚の家などに避難、また町開設の避難所に避難する人数など把握できているのか。

町長 正確には、把握はしていない。

町ホームページでエリアなど公開し、自主防災組織連絡協議会の研修会で通知もしているが、全ての方が承知しているかまで把握できていない。

山中 事前避難対象地域だけでなく、内陸部でも土砂災害で被害が出ることも考えられる。

何らかの形で統計をとれば、必要な物資や資機材の再確認や、町開設の避難所を利用する人数の把握など、より充実した対応も考えていけるのではないかと。

町民の防災意識を少しでも高めるためにも、統計をとり、精査してもらいたい。



みやもと まさふみ
宮本 雅文 議員

小中学校の体育館に空調の設置を 町長 前向きに考えている

宮本 近年は35度を超える猛暑の日々が続
き、子どもたちの安心安全を考えれば空調設
備はぜひとも必要である。

町長 私も必要であると考えている。

宮本 南海トラフ地震という大災害が予想さ
れる中、学校の体育館に空調設備があれば避
難所としても大いに役立つものである。

町長 同感であるが、私の任期も半年余りで
明言は避けたいが、担当課に取り組みよう指
示をする。

宮本 空調設備は必要である。担当課に指示
をするということは明言ではないか。前向い
てやっていくことには間違いないか。

町長 前向きに考えている。



中学校体育館

避難指示の検証

宮本 7月30日の海岸筋に避難指示が出さ
れたが、各地区の避難状況はどうだったか。

町長 武道館と中央公民館を避難所として開
設した。

宮本 その時、熱中症等の情報はなかったか。

町長 なかった。

宮本 海岸筋の避難場所には日陰がない。簡
単な日よけ、雨よけを作ってはどうか。

町長 自主防災会、地区と相談していく。

宮本 自主防災会、建設業界との連携、情報
の収集は上手くいったか。

町長 自主防災会からの緊急を要する報告も
なく、建設業組合と情報交換していない。

宮本 以前の避難訓練の時には結果報告をし
ていたが、今はしていないのか。

町長 報告は聞いている。

宮本 訓練ではするが、本番ではしないのな
ら、訓練の意味がない。あってもなくてもす
るのが報告である。

町長 今後、充分考える。

宮本 泳いでる人や釣り客にどのように広報
したのか。

町長 防災行政無線で30分おきに放送した。
浜では声かけをしたが、釣り客にはしていな
い。

宮本 磯場では防災行政無線が届かない場所
も多くある。ドローンを活用した町もある。
周知の方法を考えたらどうか。

町長 今後周知の方法を考えたい。

にしおか かなこ
西岡 佳奈子 議員

武道館など避難所にエアコンを 町長 整備に向け取り組む



西岡 7月30日、ロシアでの大規模地震発生により、日本国内でも津波警報が発表され、当町でも避難指示が出された。

宮崎和歌山県知事は、熱中症や自動車での避難による渋滞発生などを主な課題との認識を示し、また、指定避難所への空調確保などを市町村に働きかけるとの考え方も示した。

当町でも、武道館や学校体育館など指定避難所への空調確保に、早急に取り組む必要があると思うがどうか。

町長 避難者の健康面を考えると、空調設備は必要だと考えている。整備に向け取り組むよう担当課に指示していきたい。

西岡 「避難」について問う。

津波や台風、豪雨など災害が予想される時、高台へ避難するのか、開設された避難所へ避難するのか、あるいは自宅にとどまることが最善の避難なのかなど、予想される状況によって避難の方法が変わってくる。

避難について、家族や地域、自主防災会などで話し合っておくことが非常に重要だと考える。

役場としても、自主防災会と連携をとって、ワークショップなど、一人ひとりが「自分はどう避難すべきか」を考えてもらう取り組みが必要だと思うが、どう考えるか。

町長 自宅がどのような立地であるかなど、ハザードマップを確認し、家族、自主防災会などで避難について検討してもらうことが重要。安全な所へどういう形で逃げるか、そこで過ごせるかなど、常に考えていただきたい。



避難所にエアコンを

自衛隊による防災スクール

西岡 全国的に、自衛隊が「防災訓練」や「防災教育」として学校で講話などをし、終了後に、自衛官募集のグッズやチラシを配る事例がある。和歌山県内でも自衛隊が講師を努める「防災スクール」が小・中・高校で実施され、件数が増えてきているとのことであり、「防災スクール」終了後に「海上自衛隊募集」と書かれたクリアファイルとボールペンが配られた例がある。学校での自衛官募集活動であり、許されないものである。

当町はどうなっているか。

教育長 これまで自衛隊による「防災スクール」は行われていなかったと認識している。今年度、日高中学校が秋に実施予定とのことである。学校長は、生徒の防災意識向上のために実施するとしている。

委員会レポート

総務福祉常任委員会

老人福祉施設の利用状況

総務福祉常任委員会は、老人福祉施設などの状況について、施設の種類や定員数、利用者数の現状について報告を受けた。

その中で、施設を利用する際に必要となる入所費用のおおよその水準や、施設を利用するための前提となる要介護認定や要支援認定の仕組みについて説明を受け、介護サービスを利用する際の流れや制度の位置づけについても理解を深めた。



ひだか博愛園みちしお



訪問介護・看護ステーションあさがお

産業教育常任委員会

町道と県道の工事の進捗は

町道は現在事業を実施している2路線と予定の1路線について、県道については事業を進めている2路線について説明を受けた。

町道御所ノ前線と谷口中志賀線は、どちらも今年度末に完成する見込みである。

町道平野線は延長約600m、幅員5mで、今年度は事前測量を行う。

県道井関御坊線は、JRと交差する部分は概略設計中で、今後JRとの協議を行い工法が決定する。それ以外は実施設計を完了しており、現在、用地及び物件補償の交渉中である。

県道柏御坊線は現在、柏峠の上志賀地内を実施設計中である。



県道井関御坊線 JRとの交差点

編集後記

先日、小浦地区のほ場で開催された「収穫祭」に行ってきました。あいにくの雨で足元も悪い中でしたが、多くの方が来場して盛り上がりを見せていました。

昨年から続く米価の高騰は今も収まらず、新米の価格が連日ニュースで取り上げられています。

昨年の同期よりいくらか上がったとか、高騰前はいくらだったとか、高くなったことをことさらに強調して報道されています。

今年の収量が前年並み以上の都道府県が多数にもかかわらず高値が続くのは、米が不足しているからなのでしょうか？

また、米の適正価格っていくらなのでしょう？
理解に苦しむところです。
いずれにしても早く落ち
着いて欲しいものです。

楠山 博之

